

教育現場の市臨時職員が夏季休業中に 放課後児童クラブで働けるようにします



平成30年6月18日

放課後児童クラブの現状と課題

津市の放課後児童クラブ

核家族化の進行や就労家庭の増加により、放課後児童クラブのニーズは高まっており、利用児童数は年々増加しています。市内には、公設民営のクラブが45クラブ、民設民営のクラブが15クラブ、計60クラブがあります。

H30は4月1日現在

	H26	H27	H28	H29	H30
利用児童数	2,000 人	2,144 人	2,310 人	2,499 人	2,667 人
クラブ数	48	49	54	55	60

放課後児童クラブとの懇談会での要望

団体名	出席者
津市学童保育連絡協議会	市長・教育長・青少年担当
津市学童指導員の会	教育長・青少年担当
各クラブ	青少年担当

夏休みは特に不足

- 指導員の確保
- 運営費の財政支援
- 事務負担の軽減

放課後児童クラブの職員の配置・勤務時間

津市教育委員会

40人程度の放課後児童クラブの例

<平時> 14:00～18:30 開所

職 員		時 間											
		8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
A	クラブ職員												
B	クラブ職員												
C	クラブ職員												

3
人

<夏休み> 8:30～18:30 開所

職 員		時 間											
		8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
A	クラブ職員												
B	クラブ職員												
C	クラブ職員												
D	増員分												

1名の増が必要

4
人

教育現場の市臨時職員の現状と課題

津市教育委員会

教育現場に勤務する市臨時職員

臨時幼稚園教諭	24人
臨時養護教諭	13人
臨時幼稚園事務用務員	30人
臨時学校給食調理員	72人
臨時講師	36人
臨時学校図書館司書	19人
特別支援教育支援員	177人
計	371人

平成30年6月1日現在

賃金（日額）

賃金（時間額）

夏休み期間中の勤務

研修等の
必要な日数のみ勤務

働けない

賃金は
半分以上に減少

働く場所・賃金保障の要望

市臨時職員の放課後児童クラブへの従事

津市教育委員会

地方公務員の営利企業等の従事制限

【地方公務員法 第38条第1項】

職員は、営利企業等の従事制限が定められており、従事する場合は**任命権者の許可**が必要である。

臨時・非常勤職員に対する弾力的な運用

【平成26年7月4日付総務省自治行政局公務員部長通知】

公務に支障を来したり、公務の信用を失墜させたりするなどのおそれがないよう十分留意しつつ、臨時・非常勤職員の勤務形態等を勘案して**必要に応じ弾力的な運用を行うことは可能**とされている。

市臨時職員の放課後児童クラブへの従事

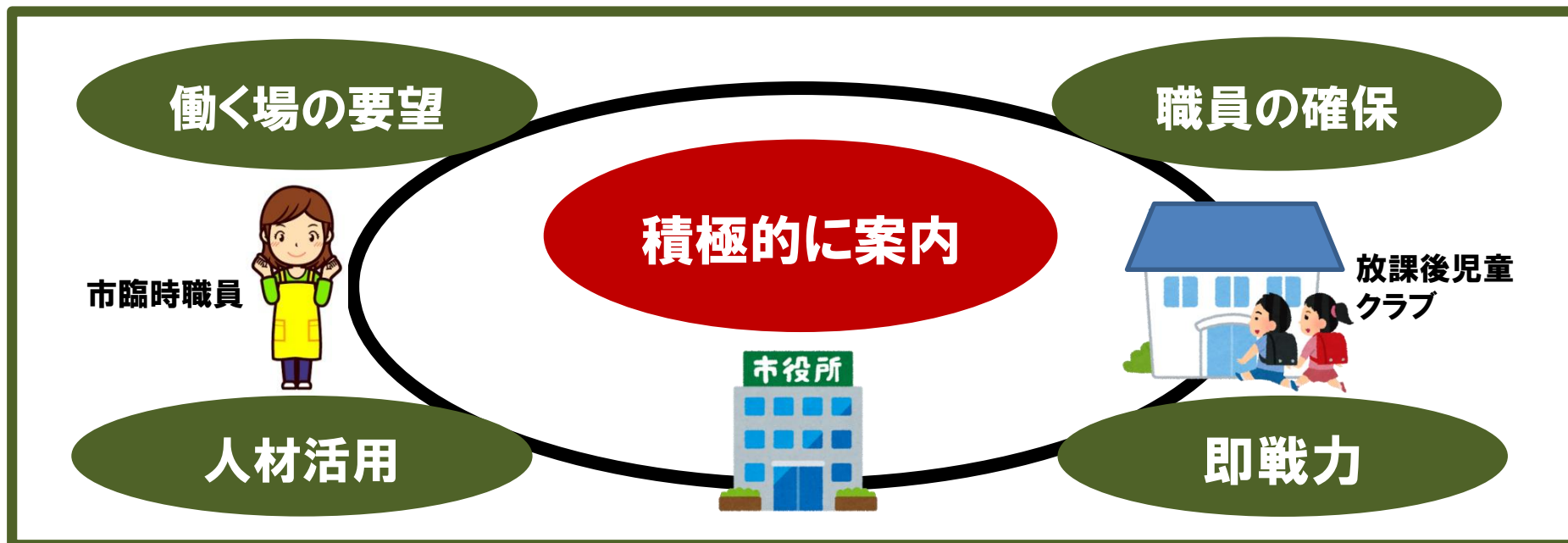
- 放課後児童クラブは、市が運営を補助する公共的な団体
- 市臨時職員が放課後児童クラブに従事した場合、
 - ・本来の業務の能力低下、職務の公平性を妨げたり、品位を損ねる恐れがない
 - ・勤務時間外で給与等の重複支給にならない
 - ・職員個人の営利目的でない（公共の利益の観点から）

津市のクラブ限定で
夏休みに限り、
許可することに決定

今後のスケジュール

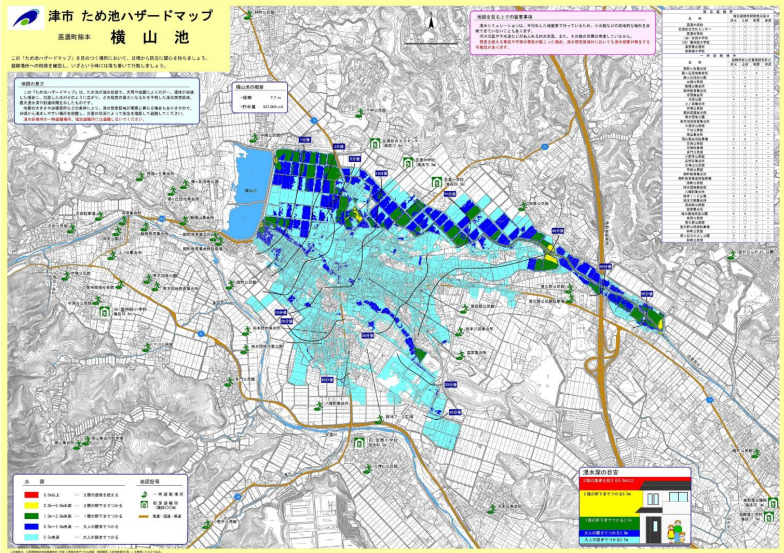
津市教育委員会

6月下旬	小中学校長会、幼稚園長会での説明
	津市学童保育連絡協議会、各放課後児童クラブへ説明
7月初め	市臨時職員へ放課後児童クラブの求人情報を案内
7月中旬	市臨時職員は、放課後児童クラブへ申し込み 教育長へ従事許可申請→許可
夏休み	放課後児童クラブでの勤務開始



平成30年7月1日から配布

津市ため池ハザードマップを作成



状況に応じた避難行動 (避難行動)

津市では、ため池が危険な状態にある場合に、浸水や崩壊などの危険性を示すため、このため池ハザードマップを作成しました。このため池ハザードマップは、ため池が危険な状態にある場合に、浸水や崩壊などの危険性を示すため、このため池ハザードマップを作成しました。

大雨や台風などの発生時に、浸水や崩壊などの危険にさらされる可能性があります。このマップは、市民の安全確保と防災意識の向上に貢献することを目的としています。

津市では、ため池が危険な状態にある場合に、浸水や崩壊などの危険性を示すため、このため池ハザードマップを作成しました。このため池ハザードマップは、ため池が危険な状態にある場合に、浸水や崩壊などの危険性を示すため、このため池ハザードマップを作成しました。

大雨や台風などの発生時に、浸水や崩壊などの危険にさらされる可能性があります。このマップは、市民の安全確保と防災意識の向上に貢献することを目的としています。

平成30年6月18日

津市ため池ハザードマップの作成に係る経緯(1/2)

近年のため池による被害等の事例

- **平成16年10月の台風第23号**により淡路島内で日雨量426mmの記録的豪雨に伴い、ため池の堤体を越流し、**181箇所のため池が破堤する被害が発生**
- **平成16年10月の新潟県中越地震**の発生により、新潟県長岡市(旧栃尾市)のびわ崎池堤体に亀裂が生じるとともに、山腹崩壊により土砂が多量に流入し**貯水位が急激に上昇する被害が発生**【段差50cm、幅20cm、深さ1m以上など】
- **平成23年3月の東日本大震災**により福島県須賀川市の**藤沼湖の破堤による濁流で下流域に甚大な被害が発生**【死者・行方不明者8名、家屋被害124戸、農地被害90ha】

国の動向

- 平成25年から全国的にため池一斉点検を実施(平成25年3月29日付けで通達)
- 平成28年9月「農業用ため池の一斉点検を踏まえた今後の対応」(通知)
 - ・すべての「防災重点ため池」において、平成32年度までにハザードマップを作成し、地域住民へ配布
 - ・地方公共団体のホームページへの掲載などにより関係者に周知
 - ・防災訓練や災害学習会などで活用

津市ため池ハザードマップの作成に係る経緯(2/2)

国の動向を受け本市の対応

- 平成25、26年にため池一斉点検実施要領に基づき、325箇所の現状把握を目的とした目視点検を実施(事業費:26,014,200円)
- 平成25、27年に防災重点ため池を対象にため池の堤体断面の不足率、氾濫簡易解析等の機能診断調査を実施(事業費:15,582,000円)

ため池耐震性調査実施状況

年度	事業名	事業費(円)	備考
H26	ため池耐震性調査に係る地質調査・耐震性調査業務	18,104,051	ため池3箇所
H28	ため池耐震性調査に係る地質調査・耐震性調査業務	16,005,600	ため池5箇所

平行して

- ため池一斉点検及び機能診断調査により決定した優先順位に基づき、ため池の耐震性に係る解析を行い、事業計画書を作成し、県営事業によりため池耐震改修事業を実施

ため池耐震改修事業実施状況

改修年度	事業名	ため池の名称	地域	備考
H29～33	農村地域防災減災事業(地震対策ため池防災工事)大規模	片野池	一志	H28事業計画書作成 事業費:9,273,960円 H29実施設計(三重県)
H29～33	農村地域防災減災事業(ため池整備工事)小規模	三ツ谷池	芸濃	H28事業計画書作成 事業費:11,016,000円 H29実施設計(三重県)
H31～35 (予定)	農村地域防災減災事業(地震対策ため池防災工事)大規模	井上池	安濃	H29事業計画書作成 事業費:11,559,240円

市内の393箇所のため池のうち、下流域に人的被害のおそれがあるなどのため池262箇所を選定(防災重点ため池61箇所を含む)

262箇所のため池ごとにハザードマップを作成

津市ため池ハザードマップの配布(1/2)

ため池の下流域において、浸水による
人的被害等が想定される地域等

ため池の堤体や取水施設等を維持管理
している管理団体

対象自治会

対象自主防災会

ため池管理団体

配布先

対象自治会 : 288(248) ()は自主防災会			
地 域	自治会数等	地 域	自治会数等
津地域	99(69)	美里地域	9(9)
久居地域	21(19)	一志地域	22(14)
河芸地域	11(11)	白山地域	32(32)
芸濃地域	50(50)	美杉地域	25(25)
安濃地域	19(19)	合 計	288(248)

ため池管理団体 : 142			
地 域	団体数	地 域	団体数
津地域	35	美里地域	14
久居地域	12	一志地域	17
河芸地域	10	白山地域	18
芸濃地域	16	美杉地域	2
安濃地域	18	合 計	142

対象自治会・自主防災会、ため池管理団体 : 合計430団体

配布部数

合計 約60,000部配布

- 対象自治会・自主防災会に約51,000部
- ため池管理団体に約4,000部
- 上記以外に配布用として約5,000部を用意

津市ため池ハザードマップの配布(2/2)

配布方法

対象自治会・自主防災会

各戸へ広報津(平成30年7月1日号)と同時配布

ため池管理団体

各ため池管理団体の構成員に戸別配布

※津市ため池ハザードマップについては、7月1日から津市ホームページでも閲覧いただけます

事業費

105,709,320円

(国庫補助:89,236,000円 市費:16,473,320円)

台風等による豪雨や南海トラフ巨大地震等によりため池の堤体が破堤した場合に、浸水被害のおそれがある区域や指定緊急避難場所の位置などを示した「**地図面**」と、災害に備えた心構え等を掲載した「**啓発面**」で構成

面 発 啓



津市ため池ハザードマップの見方(地図面)

ため池が満水状態で大雨及び地震の発生に伴い堤体が破堤した場合を想定し、浸水到達時間や浸水想定区域、浸水深を色別で表示するとともに避難場所についても記載

※浸水区域内の一時避難場所、指定避難所には、避難しないでください

浸水深の目安

2階の屋根を超える5.0m以上

2階の軒下までつかる5.0m

1 階の軒下までつかう? 0m

1階の軒下までつかる2.0m

大人の腰までつかる1.0m

大人の膝までつかる0.5m

1000

水深

1000

5.0m以上

2.0m~5.0m未満

100

1.0m~2.0m未満

0.5m~1.0m未滿

Figure 1

0.5m未満

油水相界面

浸水想走区

色別に表示

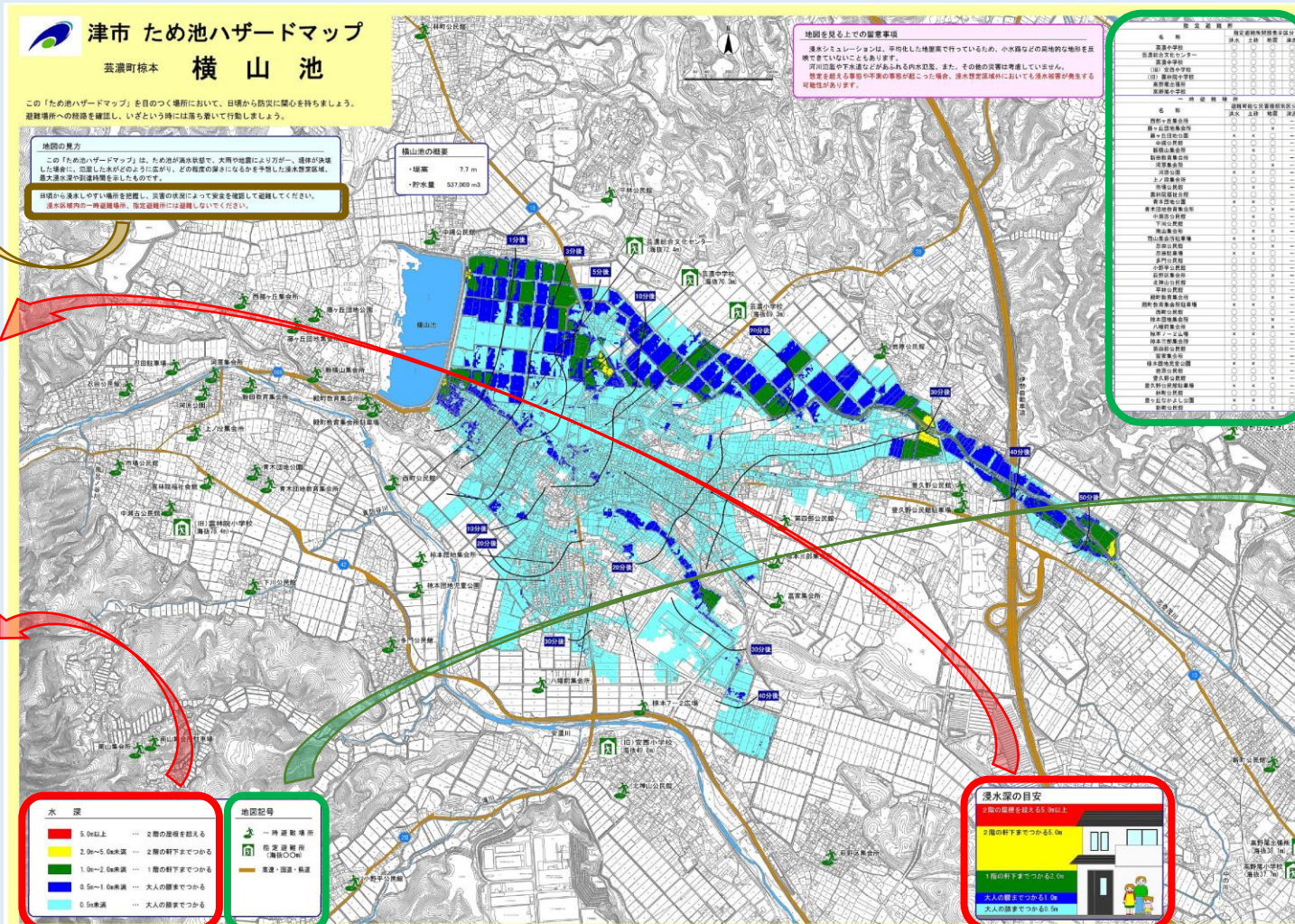
已於12月21日
由上海到港時

浸水到達時

主二

衣小

浸水想定区域、浸水深を
色別に表示
浸水到達時間についても
表示



※一部を抜粋

指定避難所		指定避難所開設表示区分			
名 称	洪水	土砂	地震	津波	
芸濃小学校	○	○	○	○	
芸濃総合文化センター	○	○	○	○	
芸濃中学校	○	○	○	○	
(旧) 安西小学校	○	○	○	○	
(旧) 雲林院小学校	○	○	○	○	
高野尾出張所	○	○	○	○	
高野尾小学校	○	○	○	○	

一時避難場所		避難可能な災害種類別区分			
名 称	洪水	土砂	地震	津波	
西部ヶ丘集会所	○	○	○	○	
藤ヶ丘団地集会所	○	○	×	—	
藤ヶ丘団地公園	×	×	○	—	
中綱公民館	○	○	○	○	
新横山集会所	○	×	○	—	
新田教育集会所	○	○	○	—	
河原集会所	○	○	×	—	

「指定避難所」、「一時避難場所」における避難可能な災害種別区分の一覧を地図上に表示

地図記号



**ため池の堤体が破堤した場合に使用する
避難施設「指定避難所」、「一時避難場
所」を地図上に表示**

大雨及び地震の発生に伴いため池の堤体が破堤した場合を想定し、平時からの地域や各家庭における心構え等を掲載

- ①

②

5

津市ため池ハザードマップができたことにより(1/2)

津市の取り組み

【地域への支援】

- ▶ ため池の決壊等を想定した地域の防災学習会などに市職員が出向き、出前講座を開催するとともに、様々な会合の機会を捉え啓発を図っていきます
- ▶ ため池の決壊等を想定した避難訓練などに市職員も参加し、地域における課題の認識や検証などを一緒にを行い、地域避難計画の作成に係る支援を行っていきます

【行政として】

- ▶ 浸水想定区域内の自治会、自主防災協議会及びため池管理団体に対し、ため池ハザードマップを配布するとともに、津市ホームページに掲載し広くお知らせします
- ▶ ため池管理団体との連絡体制の強化、連携を更に図り、台風等による豪雨時におけるため池の状況確認や事前の水位調整など、より充実した体制づくりの構築に取り組みます
- ▶ ため池による被害の発生又は、おそれがある場合の避難判断基準づくりに取り組みます
- ▶ ため池ハザードマップの解析データを基に、平成30年度に防災重点ため池の見直しを行うとともに、ため池耐震性調査、耐震改修事業を推進します

ため池(耐震改修)



小古曽池(安濃地域)

市民の生命・財産を守り、安全・安心につなげる

津市ため池ハザードマップができたことにより(2/2)

地域の取り組み

【地域として】

- ▶ 平時からため池ハザードマップにより、地域の実情を把握していただき、ため池の堤体が破堤した場合又は、おそれがある場合を想定し、安全かつ迅速な避難行動が取れるよう災害に備えていただく
 - 安全かつ迅速な避難行動を取っていただくために、平時から複数の避難経路を確認していただく
 - ため池の堤体が破堤した場合等に使用する避難施設「指定避難所」、「一時避難場所」の位置を事前に確認していただく
- ▶ 地域が開催する防災学習会、避難訓練等でため池の破堤による被害を想定した内容を取り入れ、防災上の課題を把握及び整理し、地域避難計画の作成などに役立てていただく
- ▶ 台風等による豪雨が予想される場合における水位調整や堤体の状況確認など、ため池管理者としての事前対策の必要性について、改めて認識をしていただき防災意識を高めていただく

地域の防災力の強化、防災意識の高揚・醸成

第67回津花火大会2018

津ならではの

なつ はな び
～夏・華・美 2018～

今年は
11,500発！
阿漕浦を彩ります

平成30年6月18日

第67回津花火大会2018の概要

大会名

第67回津花火大会2018 津ならではの ～夏・華・美2018～

日時

平成30年7月15日(日) 19時45分～21時

※荒天時は、16日(月)に順延。最長17日(火)まで

場所

津市阿漕浦海岸

駐車場

ボートレース津 約3,000台

津市産業・スポーツセンター(サオリーナ) 約1,000台

臨時直行バス

津駅東口、津市産業・スポーツセンター(サオリーナ)から運行

※往路16時～19時30分、復路終発21時30分予定(大人片道220円)

打ち上げ数 今年は11,500発!

“^{つう}通も唸る”見応え抜群の演出

津花火大会の名物といえる海上花火や豪華絢爛フィナーレ

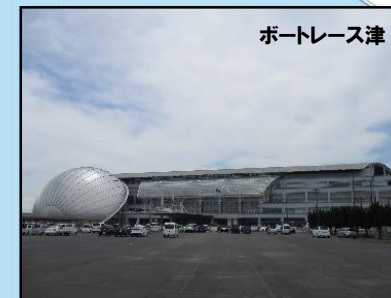
津花火大会の会場図



津花火大会の交通規制案内

臨時直行バス利用
津市産業・スポーツセンター
(サオリーナ)無料臨時駐車場
1,000台

ボートレース津



津ヨットハーバー

バス
乗降場所

ボートレース津
無料臨時駐車場
3,000台

育生小学校

聾学校

結城神社

工事区域(立入禁止) **【歩行者・車両通行禁止】** 終日 **【車線規制】** —— 14:00~22:30
【車両通行禁止】 —— 終日 - - - - 12:00~22:00 —— 18:00~22:00 —— 20:30~22:00 (東進・北進通行禁止)
 終日駐車禁止及び18:00~22:00の間は車両通行禁止区域

津花火大会の会場図(昨年との比較)



見どころ①

津花火初登場

全部、青い。
津の海に
マリンブルーの輝き

青一色だけで構成した
大スターマイン
青の世界をお届けします



見どころ②

夜空に咲きみだれる

ツツジ繚乱
尺玉10発による
一斉打ち上げ

3段階咲きの大仕掛
夏の夜空に「市の花ツツジ」を
咲かせます



見どころ③

津花火名物 海上大花火

船2隻から次々と
繰り出される
100発連続海上花火

御殿場沖から
阿漕浦沖まで
津の海に華を咲かせます



見どころ④

この夏一番の華やかさ

今年も圧巻の
金銀大瀑布

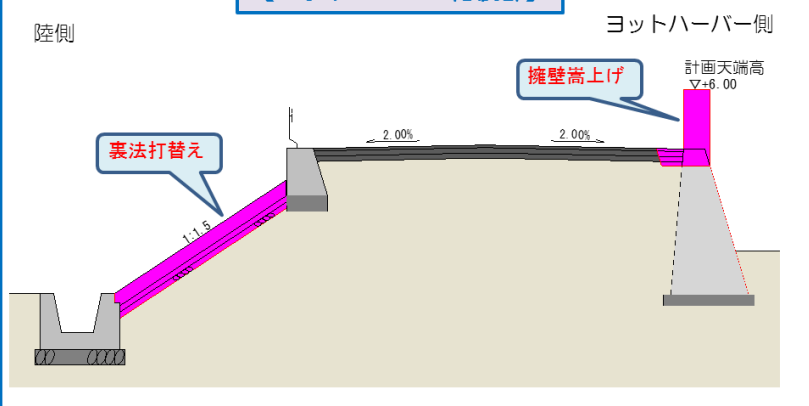
感動と興奮
圧倒的なボリュームで
締めくくります



ヨットハーバー周辺の堤防工事の予定

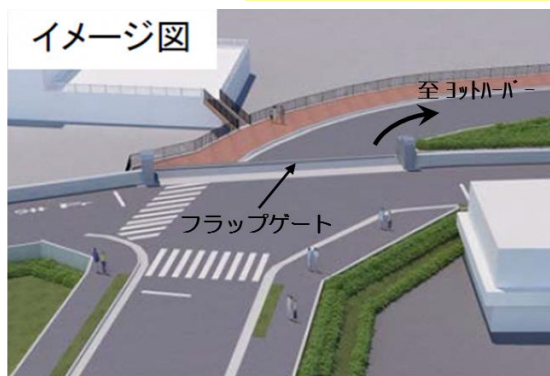
ヨットハーバー周辺では、花火大会開催後も既設堤防の老朽化した部分の撤去改良、擁壁・波返し嵩上げ、フラップゲート据付などの海岸堤防の工事が進められます。

【ヨットハーバー背後部】



【ヨットハーバー入口部】

イメージ図



フラップゲートの概要

通常時は下の写真のとおりゲートは地中に格納されており、津波や高潮等による浸水が発生した際には水位の上昇とともにゲートが浮力により起立し、堤防開口部を自動的に閉鎖するものです。

フラップゲート参考写真(通常時)



フラップゲート参考写真(起立後)



【標準部】



第67回津花火大会2018

みんな見に来てね！

協賛ありがとうございました！

お問い合わせ先

津花火大会実行委員会
(津市観光振興課内)

〒514-8611 津市西丸之内23番1号

電話番号 059-229-3234

ファクス 059-229-3335

E-Mail 229-3170@city.tsu.lg.jp

